

[今月の詩編]

第76篇

神はユダに御自らを示され

イスラエルに御名の大きいなることを示される。

食卓から落ちるパン屑でも

主は異邦の民の地、ティルスとシドン地方に行かれました。すると、この地のカナンのが一人出て、「主よ、ダビデの子よ、私を憐れんでください。娘が悪霊にひどく苦しめられています」と叫び始めました。弟子たちが「この女を追い払ってください。叫びながらついてきますので」と言うと、それまで彼女が叫びに何もお答えにならなかった主が「わたしは、イスラエルの家の失われた羊のところのしか遣わされていない」と答えられました。「主よ、どうかお助けください」と食い下がる彼女に、更に主は「子供たちのパンを取って小犬にやっってはいけない」とお答えになったのです。女は「主よ、その通りです。しかし、小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのです」とすがり付いたのです。

このカナンに、主なる神がイスラエルの神であられることは、どれほど羨ましいことだったのでしょうか。この女は、神の民、イスラエルに対し、自分は「小犬」だと見ていたのです。小犬も主人の食卓から落ちるパン屑はいただくのですと、イスラエルの民に与えるようなものは望んでいない、そこからこぼれ落ちるパン屑の慈しみと恵みでもいただきたいと、すがっていたのです。主は、この時、カナンにこのへりくだった心、信仰を見て喜ばれたと思います。同時に、ご自分の民の地では見られない信仰に、イスラエルを思い起こされて、悲しまれたのではないかと思います。

イスラエルは神に選ばれた民、神のことばが与えられた民です。割礼を受けた契約の民、アブラハムが自分たちの父で、神は彼らの神でした。しかし、選びの民、契約の民というのは、どのようにして得られた「呼び名」でしょうか。全き「恵み」によるものです。塵に過ぎない彼らを、世界の中でも、最も小さな民、しかも、エジプトの奴隷であった者たちを召し出し、選び出してくださいました。それ



までエジプトの習わしに従って、かつてカナンから追い出した人たちの数々の忌まわしいことを行なってきたイスラエルでした。そのような彼らを選び出し、律法を与え、神の民とし、きよい者、聖なる者とならせようと、また、神を恐れ、隣人を自分のように愛する生き方へと変えてくださるために、彼らと契約を結んでくださったのです。

しかし、イスラエルには今日のカナンに女に見えるへりくだった心がありませんでした。今日、カナンに女が叫んでも、叫んでも、相手にもしてもらえない。イスラエルも、本来、神の前で、憐れみを乞うても、乞うても、相手にされないものだったのです。そういう彼らをお選びになり、神の憐れみを受ける者とされたのです。

私たちはどこから召し出されたものでしょうか。小犬と言われる主のことばに、私たちは「その通りです」と答えられるのでしょうか。イスラエルは「その通りです」と答えませんでした。嘸み付いて、主を十字架につけたのです。「小犬」と呼ばれるにもふさわしくない、とへりくだった心で主を見る者は誰でしょうか。神は御子を与えられるほどに世を愛された。それはそのまま受け入れるに値する真実です。「塵に帰れ」と言われている者を生かし、忍耐と慈しみの中、召し出してくださいました。旧約聖書に与えられた神殿、動物によるいけにえではなく、神の子がいけにえとなってくださいましたと知らされた福音です。私たちも、受けた恵みに鈍い心であってはなりません。私たちも、相手にもされない。叫んでも、叫んでも、憐れみを期待することはできない。こぼれ落ちるパン屑も期待できない者でした。その者に与えられた神の恵み、この原点を忘れないで生きたいと思います。

《 今日の礼拝 》

2021年10月3日(日)

一回礼拝(9:30より)

司 式 山下 純一 兄

聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師

○ 前 奏 「プレリュードニ長調」 S.ウエスレ

○ 讃 美 74番(1、3節)

○ 十 戒

○ 告白の祈り

○ 奉 献 頌

○ 使徒信条

○ 牧会の祈り

○ 主の祈り

○ 聖書朗読 マタイ15章29～39節(新約P.30)

○ 説 教 「癒され、満たされるべきもの」

黄 允湜 牧師

○ 讃美歌 341番(1、3、5節)

○ 聖 餐 「きよけき心を」 J.S.バッハ

○ 報 告

○ 頌 栄

○ 派遣の言葉

○ 祝 福

○ 後 奏 「アレグロ・モデラート」 G.F.ヘンデル

《 今日のお知らせ 》

○今日は礼拝後の午後、運営委員会、各小委員会がそれぞれオンラインで行われます。

○来週10月10日から31日までの間、引き続き9時半からの一回礼拝といたします。教会としましても段階的な行動緩和をしつつ、安心して礼拝にご参加いただけますよう心を配りたいと考えておりますので、これまで通りインターネットを通しての礼拝参加もお願いしたいと思います。ご協力をお願いします。

○今年のクリスマス礼拝で受洗、転入会をご希望される方は、10月10日(日)までに入信記を牧師宛にご提出ください。

《 教会学校礼拝 》

● 10月3日(日) 朝9時～HPにて配信

タイトル 「パンと水を与えたエリシャ」

聖 書 列王記下6章18～23節

メッセージ 宮間 彰広 兄



《 次週の礼拝 》

一回礼拝(午前9時30分)

讃美歌 75番 279番

説 教 「悪いパン種に注意下さい」

聖 書 マタイ16章1～12節

説教者 黄 允湜 牧師

